

平成27年 3月31日

新宿区長 へ

法人名 特定非営利活動法人 テラ・ガーデン新宿
 所在地 新宿区百人町3-1-6
 (フリガナ) コバヤシ マサミ
 代表者氏名 理事長 小林 真己

事業実績報告書

新宿区協働推進基金条例施行規則第19条の規定により、下記のとおり報告します。

記

n

1 助成対象事業

事業名	パソコンで脳トレ 出前講習会
実施日時又は期間	平成26年5月28日～平成27年2月20日
対象者の範囲及び人数	区内在住のパソコン初心者。パソコンに興味があるが外出困難で電車やバスの利用ができない高齢者。 申し込み者人数 合計58名 実質参加者 合計55名
事業内容	ゲームや小物作成を通して楽しみながら基本的なパソコン操作やWindowsのしくみになじめるように内容を工夫した。 ハガキや小物作成など手に取れる作品を完成させることで作る楽しみや達成感を味わっていただくとともに、作品を作ることでパソコンを使う自信につなげていくことを目指した。
具体的な活動状況	何らかの理由でパソコンを遠ざけていた人に「脳トレ」として気軽に講習に参加していただくため、低価格（500円 教材費含む）で講習を実施した。講習会の要望があった北新宿地区の柏木地域センターを会場とした。 第1回 7月6日 パソコンで脳トレ！ パソコンを始めよう 第2回 11月22日 パソコンで脳トレ！ 年賀状づくり 第3回 2月7日 パソコンで脳トレ！ 名前ラベルづくり 2回目と3回目の内容は2回目が季節的に年賀状づくりのほうが適切であったため順番を入れ替えて実施した。 1回目は開催時期が早く広報掲載に間に合わなかったにもかかわらず地元町会の協力や口コミの成果で定員以上の人が集まったため、2回目以降を二部制にしての人数を拡大した。 近隣町会には、講習会当日の機材準備や受付事務だけではなく、チラシ作製から掲示・回覧まで協力していただいた。

事業の成果	<p>これまでパソコンに触れる機会がなかった高齢者でも IT 技能習得に対する熱意が非常に高く潜在的な需要が多そうなのが分かった。</p> <p>また、今後の方針として系統的なパソコン学習とともに脳トレの道具として特化したパソコンの活用方法があることもよくわかった。</p> <p>次年度からは脳トレをしながらパソコンになじみ、系統的にインターネットや Word などを活用していく出張講習の実施とともに、脳トレに特化して高齢者向け施設でのサービスの一つとして実施していけたらと思う。体操の講習会、カラオケや踊りなどの芸能的な講習会は既に行われているので、学習の性格を強く出した講習会協力が可能か、協働の取り組みに向けての手ごたえを感じた。</p>
-------	--

2 助成対象事業費内訳（実績）

※ 内訳は、できるだけ「単価×数量」で示してください。

※ 1万円以上のものについては、領収書（写し可）を添付してください。

収入	経費	積算根拠（内訳）		金額
	団体負担金			254,782 円
	参加費・資料代等	@500 円 × (17 人 + 13 人 + 22 人)		26,000 円
	その他の収入			円
	協働推進基金助成金	助成金交付額		250,000 円
	計			530,782 円
支出（助成の対象になる事業費の内訳）	費目	決算額	内訳	
	会議費	10,375 円	会場費 柏木地域センター 9,000 円 11/22 会議室 1A 午前・午後 1・2 夜間 1 会議室 1B 午前・午後 1・2 夜間 1 2/7 会議室 1A 午後 1・2・夜間 1 会議室 1B 午後 1・2・夜間 1 資料印刷費 1,125 円 用紙 250 円	
	宣伝費	10,775 円	印刷費 3,105 円 +@5×1,300 枚=9,605 円 用紙代 520 円+@0.5×1300 枚=1,170 円	
	リース費	円		
	消耗品費	54,340 円	事務用品・文具 20,590 円 （封筒・ラベル用紙・フォルダ・筆記具・工用品等） PC 関連消耗品 33,750 円 （USB メモリ・記録用ディスク・インク・ケーブル等）	

謝礼	48,000 円	ボランティア謝礼 広報協力 @3,000×3回=9,000 円 会場準備 @3,000×3回=9,000 円 講習会運営協力 @4,000×4回+@3,000×1回 +@6,000×1回=25,000 円 機材搬出・搬入 @2,500×2回=5,000 円
人件費	67,171 円	準備・打ち合わせ・当日 @4,000×18回=72,000 円 機材搬出・搬入作業 @2,000×2回=4,000 円 (76,000 円のうち 67,171 円計上、差額 8,829 円は助 成対象外事業として計上)
材料費	84,117 円	特殊用紙 5,414 円 インク 19,884 円 USB メモリ 15,780 円 テキスト印刷 @20×4 ページ× 100 部=8,000 円 テキスト用紙 @0.5×400 枚=200 円 延長コード @3,349×7=23,443 円 マウス @1,628×7=11,396 円
交通費	18,200 円	バス代 (テラ・ガーデン新宿⇄柏木地域センター) @840×2 人×3 回=5,040 @840×4 人×3 回=10,080 電車代 (テラ・ガーデン新宿⇄新宿) @280×11 回=3,080 円
その他諸経費	42,880 円	PC 運搬 @12,960 円×3 回=38,880 タクシー運搬 2,770 円 郵送料 1,230 円
助成対象事業費 (小計)	335,858 円	
余 剰 金	26,095 円	250,000 - (335,858 × 2/3 ≒ 223,905) = 26,095
助成対象外事業費	168,829 円	(助成対象期間外経費) 内部講師@2,000×2hrs×5回=20,000 円 アシスタント@1,000×2hrs×2人×5回=20,000 円 教材準備テキスト作成 12,000 円×3回=36,000 円 ポスター・チラシデザイン作成 12,000 円×3回=36,000 円 事務局@4,000 円×2人×6回=48,000 円 人件費 (助成対象事業費 20%を超える金額) 8,829 円
事 業 総 額		530,782 円

3 助成事業の成果と課題

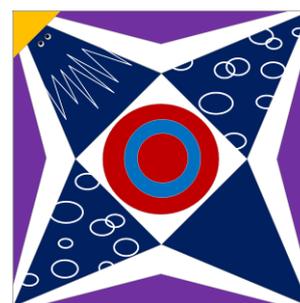
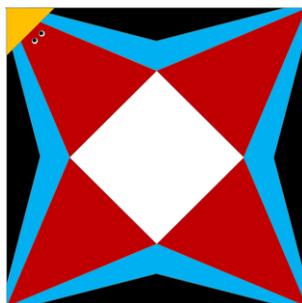
評価のポイント	自己評価
<p>事業を計画した当初に決めた目標について、どこまで達成できたか。</p>	<p>当初の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでパソコンに触れる機会がなかった高齢者が気軽に操作を体験できるような機会を提供する ・ パソコンを習いたい移動や外出が困難な高齢者に学習の機会を提供する <p>初めてパソコンに触る、怖くて自宅のパソコンを開けることができなかつたという高齢者に参加してもらえた。講習後のアンケート(別紙)でも、楽しかったという声が多かった。</p> <p>車椅子での参加、90代の方に付き添って親子での参加などのケースがあり、出張して講習会をした意味があったと思う。</p> <p>今後は区内全域に活動を広げたい。</p>
<p>地域にどのような効果があったか、又は今後見込まれる効果は何か。</p>	<p>柏木地域の町会で、回覧板やチラシの掲示、口コミでの呼びかけ等積極的に活動をしていただき多くの参加者を得られた。</p> <p>地域団体から今後も高齢者向け講習会の一つとして取り上げたいという意見を得られた。</p>
<p>費用対効果は適正であったか。</p>	<p>参加者からは好評であり潜在的なニーズがまだまだあることがつかめ効果は高かった。しかし教室で使用中のパソコン等機材を持ち出しているので取り外しや梱包、設置作業が大変であり、運搬や手間暇がかかり、機材の消耗が激しく団体の負担となった。</p>
<p>新たに気づいた課題・問題点は何か。また、どのような対策が考えられるか。</p>	<p>インターネット設備がないことは思いの外、カリキュラムや当日の講座の実施に制約が大きかった。会場ではプリンタのネットワーク接続ができないので印刷に手間や時間がかかった。</p> <p>2回目、3回目は使用ソフトの関係で個人のパソコンの持込みをなくしたので参加者の減少を招いてしまった。</p> <p>高齢者に扱いやすいように大型のノートパソコンを使用しているのだが運搬や設置が大変で本来は移動することには向いていなかった。</p> <p>また設備機材の問題で一度の開催で大勢の参加者を得られないこともコスト高になる一因である。</p> <p>今後の実施の上で、インターネット接続の手段を考えるとともにタブレット、リース、パソコン設備のある会場を借りる等色々検討の余地がある。</p> <p>助成金制度の問題なので仕方ないのだが、講師、チラシ、ポスター、テキスト作成等は外注しないとインクや用紙代以外は助成対象外になってしまうので団体負担金が大きくなってしまった。</p>

<p>理解者や支援者が広がったか。</p>	<p>継続的、体系的な学習を希望する参加者の中から、当団体の通常講習を受講する方が出ている。 他地域の住民から希望があり、平成27年2月から月1回、四谷地域センターで同様の講習会を実施している 当団体の活動に賛同した参加者がボランティアとして活動に参加してくださっている</p>
<p>事務局の執行体制は十分だったか。</p>	<p>2回目は広報には掲載したが予想外に人数が集まらなかった。個人のパソコン持込みをなしにしたことが原因になったと考えられるが、スタッフ不足でチラシ配布や町会への呼びかけが遅れたことも一因である。スタッフ不足の原因については担当者の身内の不幸や介護、負傷などであるが、今後、賛同者を増やし個人個人の負担を軽くしていけたらと思う。広報活動や町会との日程調整を密にする等工夫したい。</p>
<p>今回の事業を次年度以降も継続していく場合、助成金だけに依存せず、今後も安定的に事業を継続するための財源確保等に向けた取り組みはなされていたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 講習料金の見直し 受講生アンケート(別紙)の結果を参考に、講習料金を1回(2時間)1,000円程度にすることが可能か検討する ● 使用機材の工夫 インターネットに関する講習にはタブレット端末の使用を検討する ● 区内の高齢者関係施設、団体との協働 機材移動の人的、経済的な負担を減らせるよう、ネットやプリンタの設備が整った会場の使用を検討する パソコン講習会が脳トレや高齢者向け教養講座のメニューの一つとして取り上げられるよう、各種地域団体などに働きかけていく
<p>その他</p>	<p>各回とも参加者にはとても好評で継続的に実施してほしいという声(別紙)とともにパソコンを脳トレとして活用できる感触もつかめ成功だったと言える。 問題点もいろいろあるので次回開催のときには少しでも改善できるように工夫したい。</p>

4 活動の成果

第1回 パソコンを始めよう
日時 2014年7月6日(土) 14:00~16:00
会場 柏木地域センター
参加人数 18名

前半ははじめてパソコンに触る人を対象に、誰でも気軽に楽しめる間違い探しや絵合わせゲームを楽しみながらマウス操作になじんでいただき、後半はペイントソフトで折り紙の型紙に色付けや模様付けをして印刷を行った。折り紙の作成は色付けまでを想定して臨んだが、さらに意欲を持って模様付けに取り組む人も多く、パソコンに対する抵抗感をなくし皆で楽しく脳トレができたのではと思う。



第2回 年賀状作成
 日時 2014年11月22日(土) A13:00~15:00、B15:30~17:30
 会場 柏木地域センター
 参加人数 A 7名、B 7名

パソコン初心者や少し経験のある人を対象に季節に合わせて年賀状の作成を行った。キーボード入力練習と年賀状作成ソフトの解説の後、それぞれの年賀状文面の作成開始。好みの賀詞やイラストを組み合わせて手軽にきれいな賀状ができるので楽しみながら試行錯誤して何枚かの賀状を作成することができた。住所や氏名の入力を行う人もあり、夢中になって操作しているうちにあっという間に時間がたってしまったようだ。



第3回

ネームラベル作成

日時

2015年2月7日(土) A13:00~15:00、B15:30~17:30

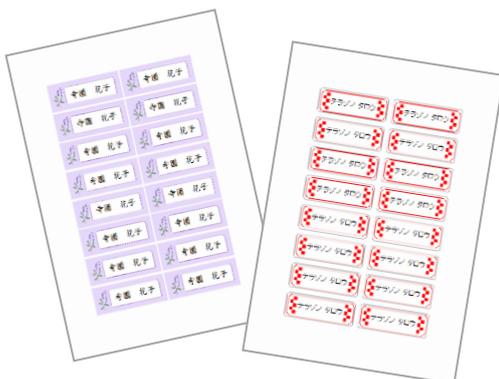
会場

柏木地域センター

参加人数

A 10名、B 13名

パソコン初心者や少し経験のある人を対象にネームラベルの作成を行った。軽くマウスやキーボード操作の練習を行いウォーミングアップ。ネームラベル作成の解説へ。印刷した出来栄を見て追加を希望された方もあった。メガネケースや携帯電話など小さなものに貼ると便利な名前シール、忘れ物の多い高齢者に好評である。難しいと思っていたパソコンで楽しく簡単に役立つものが作れて喜ばれた。毎回のことだが夢中になって取り組んでいるうちにあっという間に時間が過ぎてしまった。



作品見本

個人情報保護のため

氏名を変更してあります

アンケート集計

● 参加者の年代

	～40代	50代	60代	70代	80代～	合計
第1回		3	1	7	3	14
第2回			3	7		10
第3回	1	2	6	9	3	20
合計	1	5	10	23	6	44

● 申し込み者の地域（未回答者を含む）

	柏木	西新宿	大久保	角筈	四谷	落合	西落合	榎	戸塚	若松	区外
第1回	17	1	1								1
第2回	5		1	1	1	3	1				1
第3回	15		3		1			1	1	1	1
合計	37	1	5	1	2	3	1	1	1	1	3

● 今回の講習を何で知りましたか

	町内の掲示板	ちらし	知り合い	広報しんじゅく
第1回	4	7	3	
第2回	3	3	2	3
第3回	3	7	7	4
合計	10	17	12	7

● パソコンを使ってどんなことをしたいですか（複数回答）

	ネット・メール	ゲーム	書類作成	写真整理
第1回	10	2	7	5
第2回	4		2	2
第3回	9	4	7	7
合計	23	6	16	14

● 講習に参加した理由（複数回答）

	興味がある	楽しい	役立つ	近い	時間がよい	安い	勧められた
第1回	9	1	4	7	6	6	1
第2回	3	3	6	4	3	5	
第3回	8	7	7	7	3	9	4
合計	20	11	17	18	12	20	5

● こうした催しにいくらまでなら出費しますか

	500円	1000円	2000円	2000円以上
第1回	4	8		2
第2回	2	4	3	
第3回	3	13	2	1
合計	9	25	5	3

● どの程度の頻度で参加したいですか（第3回のみの設問）

	週1回	月2回	月1回	年数回
第3回	4	6	6	4

● テラ・ガーデン新宿からの案内を希望しますか

	はい	いいえ（回答なし）
第1回	11	3
第2回	6	6
第3回	17	7
合計	34	16

感想

《第1回》

- ・ パソコンの魅力の一端を知り得て面白かった
- ・ 時間帯を1か月前に知りたい。仕事の関係がありますので。
- ・ あっという間の2時間で楽しく勉強できました。有難うございました
- ・ 復習したくて参加しました
- ・ 母と来たかったです
- ・ アクセサリーで図や色を使いとても楽しく学ぶことが出来ました
- ・ 自分で作ったものが実際に手元に来て、作ると… 実感としてうれしい!!
- ・ 楽しく出来たのでチャンスがあったら又勉強したいと思っています
- ・ ちょっとふれて見たく参加しました 有難う御座いました

《第2回》

- ・ とても楽しく作らせていただきました
- ・ 有難うございました。緊張しましたが楽しく役に立ちました
- ・ ご丁寧な指導ありがとうございます
- ・ とても分かりやすく楽しい時間でした。丁寧な指導で心地よく学ぶことができました、有難うございました。
- ・ 第3回目の講座にも参加したいと思います
- ・ 簡単すぎてちょっと拍子抜け、能力が向上したことは確か、忘れないように復習せねば！ 時間がいくらあっても足りなさそう
- ・ 楽しかったです

《第3回》

- ・ シールが3パターンもできて楽しかったです。印刷までしていただき、有難うございました！
- ・ とても楽しく作ることができました
- ・ 楽しかったです。丁寧に教えていただきました、ありがとうございます
- ・ とても素敵なシールが出来、嬉しいです
- ・ ゆっくりで良く解りました
- ・ とりあえず、メール、映画・劇場の予約など
- ・ 久しぶりにパソコンにさわりました。忘れていた作業を思い出しました。ラベルを作るのは初めてです
- ・ 最初は不安でしたが、とても楽しく学ばせていただき、心より厚くお礼申し上げます
- ・ 丁度名刺などを作成しなければならなかったのととても勉強になりました。有難うございました